

令和元年8月19日(月) 10:00  
(公財) 石川県埋蔵文化財センター  
担当: 調査部国関係調査グループ  
GL 川畑 誠  
電話: 076-229-4477 内線: 6540

## 小松市「古府シマ遺跡」現地説明会の開催について

石川県教育委員会が公益財団法人石川県埋蔵文化財センターに委託して発掘調査を進めている梯川河川改修事業に係る埋蔵文化財調査の現地説明会を下記のとおり開催します。

- 日時 令和元年8月25日(日)  
午前11時から、および午後2時から(各回とも60分程度、小雨実施)
- 場所 古府シマ遺跡発掘調査現場(別添図参照)
- 対象 県民・考古学に関心のある方(事前申し込み不要)
- 調査主体 石川県教育委員会  
調査担当: 公益財団法人石川県埋蔵文化財センター
- 調査期間 令和元年5月下旬～9月下旬(予定)
- 調査面積 2,500㎡(予定)
- 内容 発掘調査の概要説明と出土品の公開
- 調査成果 小松市北東部の梯川右岸に立地する古府シマ遺跡は、遺跡北東の台地上には石部神社(府南社)があり、社の北方に加賀国府が置かれたものと考えられてきた。本遺跡は、昭和57年の県営圃場整備事業に際して範囲が確定され、想定される年代から古代加賀国府関連遺跡として注目されてきた。  
今回の発掘調査は、国土交通省が所管する梯川河川改修事業に係る築堤工事に伴うものであり、本年度で2年目の調査となる。  
調査では、上下2面の遺構を確認し、上層は鎌倉時代～室町時代の集落跡で掘立ほったて柱建物はしらたてもの、溝、土坑などが多数検出され、下層は来年度に調査する予定である。
- 主催 石川県教育委員会・公益財団法人石川県埋蔵文化財センター
- 問合せ先 ○(公財)石川県埋蔵文化財センター 調査部 国関係調査グループ  
電話 076-229-4477(内線6540)  
○石川県教育委員会事務局文化財課 埋蔵文化財グループ  
電話 076-225-1842(内線5628)



古府シマ遺跡と石部神社（南西から）



調査区3区の土坑群集（東から）



調査区4区全景（南から）



古府シマ遺跡の位置



古府シマ遺跡周辺地図